

**宮古小学校の児童38名が復興道路（三陸沿岸道路）の工事現場を見学します。**  
～宮古市立宮古小学校の児童による現場見学会を開催～

三陸沿岸道路「宮古田老道路」(岩手県宮古市)は、平成23年度第3次補正予算にて新規事業化された区間で、復興のリーディングプロジェクトとして1日も早い供用を目指し、地域一体となって事業を進めております。

このたび、宮古市立宮古小学校からの要望を受けて、4学年児童38名並びに教職員4名の皆さんによる見学会を下記のとおり企画しました。

社会科学習（復興教育）の一環として、復興道路である三陸沿岸道路の整備が着実に進んでいる状況を見学し、復興道路の役割等について学んでいただく予定です。

1. 日 時:平成26年10月14日(火)10:00～12:00(小雨決行)

2. 見学場所:三陸沿岸道路(宮古田老道路) 宮古中央IC付近現場ほか

(住所…宮古市松山～山口第13地割 地内)\*別添図参照

3. その他:取材をされる際は、10:00までに集合場所にお越しください。

《発表記者会:東北専門記者会、岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ》

問い合わせ先

【見学会に関すること】

宮古市立 宮古小学校

電話 0193-62-2009(代表)

教 諭 おがさわら 小笠原 よしゆき 佳之

【事業・工事内容に関すること】

国土交通省東北地方整備局 三陸国道事務所

電話 0193-62-1711(代表)

副 所 長 としま 戸嶋 まもる 守

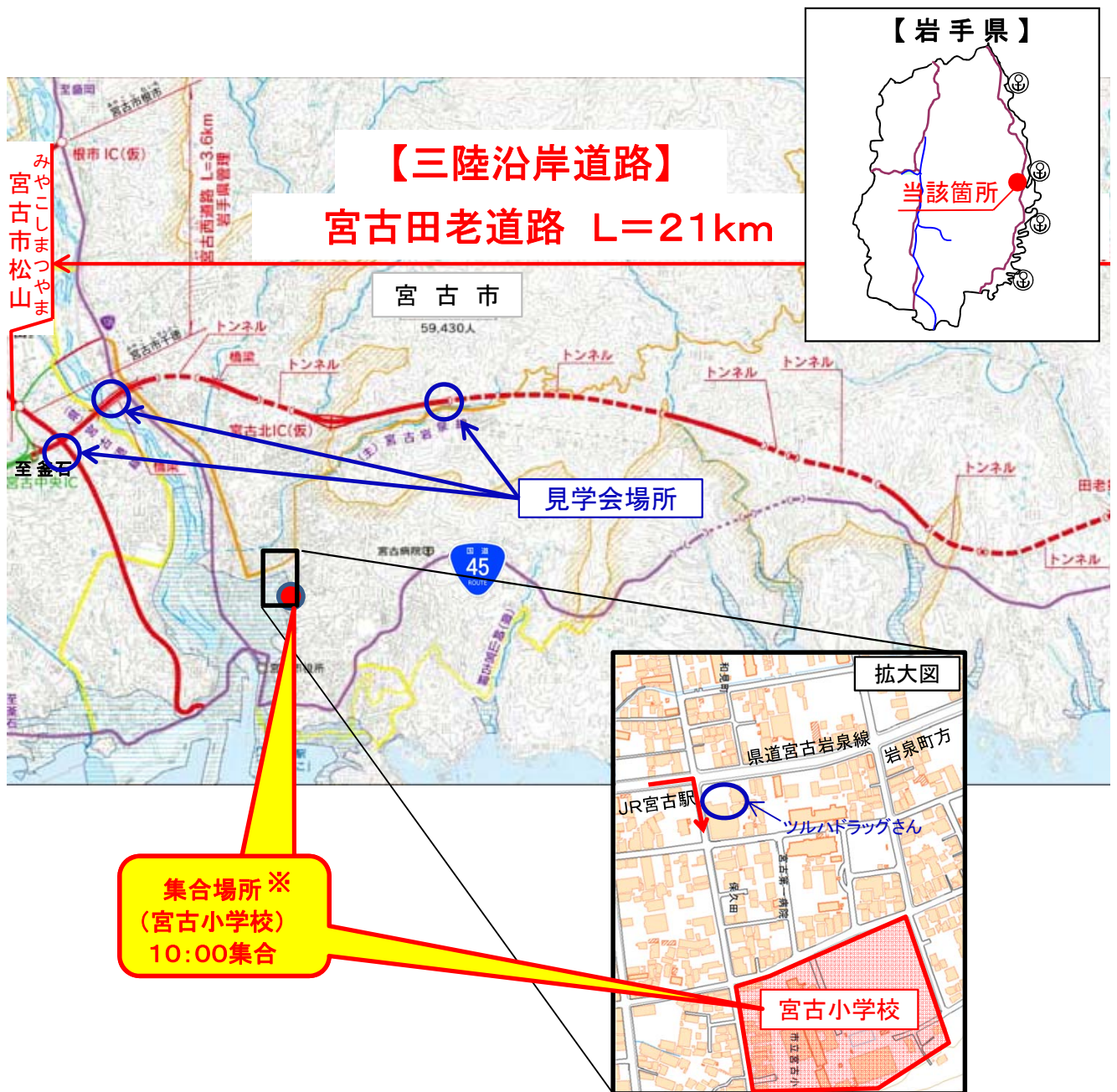
建設監督官 こだま 小滝 けいぞう 恵三

三陸国道事務所のホームページ並びに「復興道路の進捗状況」に関する情報は、

で検索できます

# 位置図および集合場所

別添図



※取材をされる際は、10:00までに集合場所(宮古市立宮古小学校:宮古市横町5番1号)にお越しください。

- ・ 見学日時 : 平成26年10月14日(火) 10:00~12:00  
(小雨決行、時間には移動時間含む。)
- ・ 見学場所 : 三陸沿岸道路 (宮古田老道路)  
宮古中央IC付近、(仮称)閉伊川橋、山口第2トンネル工事現場  
(住所 : 宮古市松山~山口第13地割)
- ・ 見学者 : 宮古市立宮古小学校 (38名)

# 宮古田老道路（宮古中央～田老）の概要

## 路線概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路(宮古中央～田老)」は、宮古市松山から宮古市田老を結ぶ約21kmの自動車専用道路です。

現道の線形不良区間、津波浸水区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により救援物資の輸送拠点となる久慈港と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

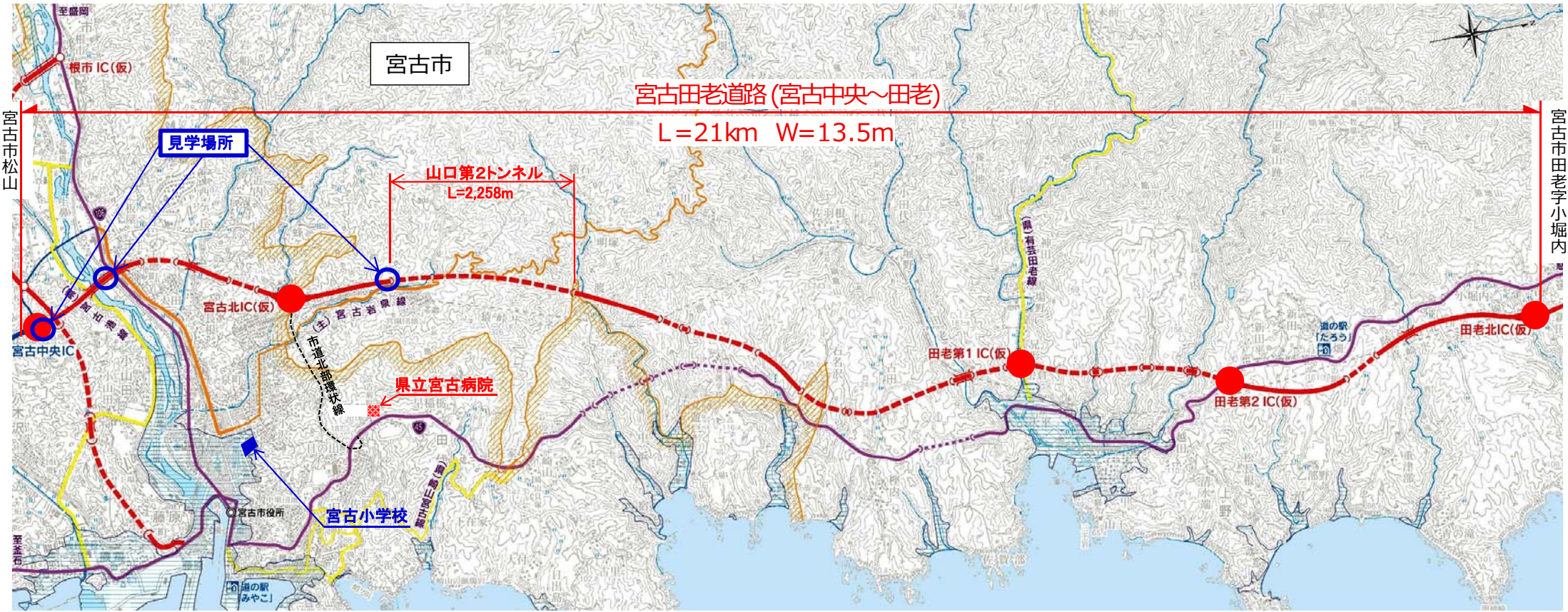
平成26年度は、用地買収等を進め、改良工事、トンネル工事、橋梁工事を実施予定です。

## 計画諸元

宮古田老道路 (宮古中央～田老)	
起 点	宮古市松山
終 点	宮古市田老字小堀内
延 長	21km
幅 員	2車線 13.5m
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h



宮古中央IC付近(北側を望む)



# 津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止が発生
- 宮古田老道路は、大規模災害時でも寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

## ▼ 宮古市～岩泉町間経路



## ▼ 津波により寸断された国道

写真① 宮古市田老地区



写真② 宮古市磯鶏地区





# 新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 三陸沿岸道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

## 内陸の観光地



八幡平（八幡平市）  
入込客数186万人/年



遠野盆地（遠野市）  
入込客数154万人/年



展勝地（北上市）  
入込客数77万人/年

世界遺産 平泉（平泉町）  
入込客数208万人/年



中尊寺



毛越寺



## 三陸復興国立公園

浄土ヶ浜  
（宮古市）



船越半島大釜崎  
（山田町）



碁石海岸  
（大船渡市）



## 三陸ジオパーク

小袖海岸  
（久慈市）



北山崎  
（田野畑村）



龍泉洞  
（岩泉町）

